令和８年度鳥獣被害防止総合対策事業　侵入防止柵購入仕様書

１　件　　名　鳥獣被害防止総合対策事業　侵入防止柵購入

２　見積内容　侵入防止柵（ワイヤーメッシュ柵）一式

品　名	仕様 ・ 規格	仁王木	合計
延長		420.0 m	420.0 m
溶接金網	線径φ5.0㎜以上 縦2000㎜以上、横2000㎜以上 亜鉛メッキ鉄線　JIS G3547に適合するもの マス横幅　218㎜ マス縦幅 高さ　65㎜～590㎜：75㎜以内 590㎜～1340㎜：150㎜以内 1340㎜～1940㎜：200㎜以内	231 枚	231 枚
支柱	丸パイプ（φ31.8×1.2×1,000㎜）	227 本	227 本
	丸パイプ（φ31.8×1.2×1,680㎜）先端矢じり加工 亜鉛溶融メッキ処理	227 本	227 本
	支柱用キャップ　樹脂製φ31.8用	227 個	227 個
結束線	ステンレス結束線 ＃18（1.2㎜）　長さ500㎜ 支柱1本に対し4か所結束	908 本	908 本
門扉			
	両開き門扉数量	5 箇所	5 箇所
	片開き門扉数量	2 箇所	2 箇所
	両開き門扉延長	20 m	20 m
	片開き門扉延長	4 m	4 m
門扉枠材	６箇所以上溶接 フレームφ9㎜以上　吊元軸φ13㎜以上 亜鉛めっき処理	12 枚	12 枚
門柱	特殊D型鋼　2,600×47×33×1.6×2,600㎜	12 本	12 本
控柱資材	特殊D型鋼　2,400×47×33×1.6×2400㎜	12 本	12 本
ネカセ柱	特殊D型鋼　2,400×47×33×1.6×600㎜	12 本	12 本
控柱用固定バンド	特殊D型鋼用合わせバンド　ボルトナット付	12 本	12 本
ヒンジ金具	吊元3箇所固定　位置自在固定金具	12 式	12 式
門扉用チェーン	φ3.0㎜×500㎜以上	7 本	7 本
ストッパー	φ13㎜以上	7 本	7 本
ストッパー受	φ21.7㎜以上　ボルトナット固定	7 本	7 本
ステンレス結束線	φ1.1×500㎜	168 本	168 本
下部補強金網	スカート（亀甲金網）又はパネル 亜鉛メッキ鉄線 線径φ2.0㎜、網目60㎜ 幅390㎜×長さ25.00m	－ m	0 m
メッキ線アンカーピン	線径φ6.0㎜　長さ800㎜曲げ（有効400㎜） 亜鉛メッキ鉄線 金網一枚につき4本	924 本	924 本

３　特記事項

（1）　製品は、JIS規格適合品とすること。

（2）　製品の品質規格証明書を提出すること。

（3）　地区毎の指定場所にユニック車等により納品すること。

（4）　資材納入時に施工指導すること。

（5）　支柱打ち込み器具の無償貸し出しを行うこと。

令和8年度鳥獣被害防止総合対策事業　侵入防止柵購入　仕様書

1　事業名　鳥獣被害防止総合対策事業　侵入防止柵購入

2　数量　　別紙数量表のとおり

3　ワイヤーメッシュ柵の仕様

(1)ワイヤーメッシュ柵の基本仕様

○　ワイヤーメッシュ柵の材質は溶接金網とし、降雨、降雪及び日射などの気象要因に対しても、亜鉛メッキにより、十分な安定性を有するものであること。

○　ワイヤーメッシュ柵は、高さ 2000 ㎜以上のとし、剛性、施工性上、縦方向に 1 枚のパネル(分離式不可)で 2000 ㎜以上有していること(添付図面参照)。

○　メッシュ目合は、マス横幅 218 ㎜　縦幅 65 ㎜～590 ㎜;75 ㎜以内、590 ㎜～1340 ㎜;150 ㎜以内、1340 ㎜～1940 ㎜;200 ㎜以内とする。

○　ワイヤーメッシュ、支柱、門扉等は、減価償却資産の耐用年数等に関する省令により、耐用年数 14 年以上を有すること。

(2)支柱の基本仕様

①「丸パイプ(打込支柱)」を打ち込み、「②丸パイプ(差込支柱:スエージ加工)」を差し込む。

①　丸パイプ(打込支柱)

φ31.8 ㎜内外、厚 t=1.2 ㎜以上、長さ H=1600 ㎜以上、先端矢じり加工、亜鉛メッキ処理。スエージ部分 80 ㎜以上とする。

②　丸パイプ(差込支柱)

φ31.8 ㎜内外、厚 t=1.2 ㎜以上、長さ H=1000 ㎜以上、スエージ加工、亜鉛メッキ処理とする。

φ31.8 ㎜用のキャップを付けること。

(3)下部補強資材

亀甲金網φ2×60 ㎜目　幅 390 ㎜以上　25m 巻と同等品とする。

(4)アンカー

材質は鉄製とし、板羽根付き、L＝400 ㎜以上、4本／枚とする。

(5)結束線

ステンレス線φ1.2 ㎜以上、L＝500 ㎜以上とする。

(6)扉の基本仕様

①枠付門扉強化型(別紙図面のとおり)

【枠付き門扉　地際補強対策　(片開･両開)】

項　目	仕　様　等
型　式	地際補強対策+溶接+どぶめっき加工式
扉枠	・　門扉の枠は「目」の字型とし、最下段の横フレームとその上の横フレームの間隔は地際補強対策のため 75 ㎜～100 ㎜程度とする。

	・ 縦フレーム(軸側・戸先側)は鋼管φ19.1㎜、t＝1.2㎜以上に亜鉛めっき処理((HDZT63)をした丸鋼φ13㎜を4か所溶接したものとする。 ・ 横フレームは、鋼管φ19.1 ㎜、t＝1.2 ㎜以上とし、溶融亜鉛めっき加工をしたものとする。 ・ ワイヤーメッシュの縦線(端部)に合わせて縦フレームの調整が可能であること。
扉	・ワイヤーメッシュ柵の溶接金網を使用すること。
門柱・控柱・根枷	・ 門柱:高さ 33 ㎜、幅 47 ㎜、板厚 1.6 ㎜、柱長 2,600 ㎜の特殊 D 型鋼 ・ 控え柱:高さ 33 ㎜、幅 47 ㎜、板厚 1.6 ㎜、柱長 2,400 ㎜の特殊 D 型鋼 ・ 根枷柱:高さ 33 ㎜、幅 47 ㎜、板厚 1.6 ㎜、柱長 600 ㎜の特殊 D 型鋼

○ 門扉については、現場において、簡易的に組立・設置ができるものとし、猪のくぐり抜けを防止できるフレームを有してあるものとする。D 型(47㎜×33㎜×1.6㎜) 以上

○ 門扉は、軸受金具を使って門柱に3か所で固定し、門扉と地面との隙間を適切な高さに調整が可能であること。

○ 軸受金具は、門扉のスムーズな開閉に耐えうる強度を有すること。

○ 門扉の枠とワイヤーメッシュの結束は、φ1.1㎜以上のステンレス線により固定すること。

○ 落とし棒を設置すること。

○ チェーンロックを設置すること。

4 納品について

○ 納品場所は別紙のとおり

○ 納入業者は納入時に立会い数量確認を行うこと。

○ 納入品は発注者が指定する地域へ配送すること。

5 納品期限

令和9年1月29日(金)

6 その他

○ 同等品で入札される場合は、入札の5日前までに、同等品である資料を提出し、担当者の許可を受けること。

○ 地元集落による自力施工となるため、設置方法、施工手順について適正かつ誠意をもって指導すること。

○ 打ち込み用の機材は、無償貸与すること。

○ その他仕様書等に定めないもので、疑義が生じた場合には発注者と受注者との協議により決定するものとする。